

平成28年度第3回経営協議会議事録

日 時 平成28年6月24日（金）14時00分～16時25分

場 所 浜松キャンパス S-P o r t 3階 大会議室

出席者 伊藤、岡部、塩田、杉田、野田

伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、伊東暁、鈴木の各委員

欠席者 泉、大石、川勝、晝馬の各委員

陪席者 鈴木、村松の各監事

I 前回議事録の承認について

平成28年度第1回経営協議会議事録（案）及び第2回経営協議会（メール審議）議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

伊東暁委員から、平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について、資料1により提案があり、審議の結果、原案どおり承認し、今後、修正があった場合は議長に一任し、文部科学省への提出期限である6月末日までに提出することとした。

2 「第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価」について

伊東暁委員から、「第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価」について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認し、今後、修正があった場合は議長に一任し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への提出期限である6月末日までに提出することとした。

3 静岡大学学士課程及び大学院修士課程等の成績優秀者に対する授業料免除に関する要項の一部改正について

丹沢委員から、学生への幅広い経済的支援を実現するための静岡大学学士課程及び大学院修士課程等の成績優秀者に対する授業料免除に関する要項の一部改正について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（学外委員から出された主な意見）

〔Ⓐ：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

Ⓐ：同じ学生が第3学年と第4学年に免除を受けることは可能か。

△：制度的には可能だが、僅差の成績優秀者が多数いるので入れ替わると推測している。

- ⊕：授業料免除の種類はどの程度あるのか。
- △：この成績優秀者と経済的困窮者への免除がある。
- ⊕：学生募集要項に授業料免除について明記しているか。
- △：記載していないが、学生募集における学生に対する経済的支援の取組周知の重要性は認識しており、広報につながるように検討したい。

4 国立大学法人静岡大学学則の一部改正について

石井委員から、COC+の採択に伴い、本学が地域志向の大学であることを明確化するための国立大学法人静岡大学学則の一部改正について、資料4により提案があり、審議した。

本件は、意見を踏まえ、時間を掛けて議論することとした。

(学外委員から出された主な意見)

[⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

- ⊕：「地域」を入れることは賛成だが「地域の知の拠点」だけでは弱いので「地域の人材育成」や「国際的な人材育成」などを記載できないか。
- ⊕：目的に「地域」だけを記載するのは寂しいので「世界的研究の推進」などを記載できないか。
- △：対立概念ではいけない。世界のために取り組むことは自然に地域のためにもなる。
- ⊕：「地域貢献」をどこかに記載できないか。
- △：「地域貢献」を記載すると上から目線になってしまう恐れがある。
- ⊕：学則の第1条である「目的・使命」は民間企業では「経営理念」にあたるので、「知の拠点」とは何なのかがわからない、静岡大学の方向性が明確に捉えられる記載にした方がよいのでないか。
- ⊕：本改正の期限はあるのか。
- △：期限はない。
- ⊕：現行案では部分的な修正にとどまっているが、条文全体を精査した方がよいのでないか。

5 平成27年度決算について

議長から、平成27年度決算について、資料5により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(学外委員から出された主な意見)

[⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

- ⊕：土地の譲渡による譲渡収入について税金は掛かるのか。
- △：税金は掛からないが、法人化の際、大学運営のため国から出資を受けており、譲渡した場合は、譲渡益から費用を差し引いた額の半額を独立行政法人財

務・経営センターへ納付しなければならない。

⊖：無形固定資産の特許権について実施料収入はあるのか。

△：特許権の実用化を進めており実施料収入は生じている。

⊖：有形固定資産の「船舶」とは何か。

△：漕艇部が使用しているボートである。

6 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度概算要求について、資料6により説明があり、今後、文部科学省から提出について連絡があった後、学内で精選の上、経営協議会にはメール審議し、文部科学省へ提出することとした。

(学外委員から出された主な意見)

[⊖：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

⊖：施設整備費の調達については入札か。入札の場合は県内企業に限られるのか。

△：入札を実施している。大きい工事の場合、大手の建設業者（ゼネコン）になり、県内企業に限らなくなる。

Ⅲ 報告事項

1 平成27年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

東郷委員から、平成27年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料7により報告があった。

2 平成28年4月入学大学院入学者選抜試験実施状況について

石井委員から、平成28年4月入学大学院入学者選抜試験実施状況の修正点について、資料8により報告があった。

3 平成28年3月卒業・修了者の進路状況について

丹沢委員から、平成28年3月卒業・修了者の進路状況について、資料9により報告があった。

4 熊本地震への対応について

丹沢委員から、熊本地震を起因とした学生への配慮等の対応状況について、資料10により報告があり、次いで前田委員から、熊本地震に係る義援金等、被災地支援に係る本学の取り組みについて、報告があった。

5 平成28年度科研費採択の状況について

木村委員から、過去最高額となった平成28年度科研費採択の状況について、資料11により報告があった。

6 国立大学法人静岡大学の役職員の報酬・給与等について

前田委員から、国立大学法人静岡大学の役職員の報酬・給与等について、資料12により報告があった。

7 第3期中期目標期間の人件費削減の方針について

東郷委員から、第3期中期目標期間の人件費削減の方針について、資料13により報告があった。

(学外委員から出された主な意見)

〔外〕：学外委員の意見等]

ⓧ：職員人件費について、業務運営、組織体制の効率化は大事である。

8 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人長等会議について

前田委員から、国立大学法人学長・大学共同利用機関法人長等会議について、資料14により報告があった。

(学外委員から出された主な意見)

〔外〕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

ⓧ：卓越大学院については地域と一緒にできるように、創造科学技術大学院などが参画する形で具体的構想を検討してほしい。

△：学内の大学院改組WGで検討しており、7月に文部科学省に相談する予定である。

ⓧ：学内で時間を掛けてしっかり検討してほしい。

9 学長選考会議における審議状況について

塩田委員から、学長選考会議における審議状況について、議長に塩田委員が、副議長に塩尻理学部長が就任し、学長適任候補者は8月に推薦を受付、10月に新学長を選出予定である旨、説明があった。

IV その他

1 静岡大学関連記事

議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料により紹介があった。

2 第3期「研究フェロー・若手重点研究者」紹介冊子について

木村委員から、第3期「研究フェロー・若手重点研究者」紹介冊子の紹介があり、高等学校や他大学等へ配布した旨、説明があった。

以上